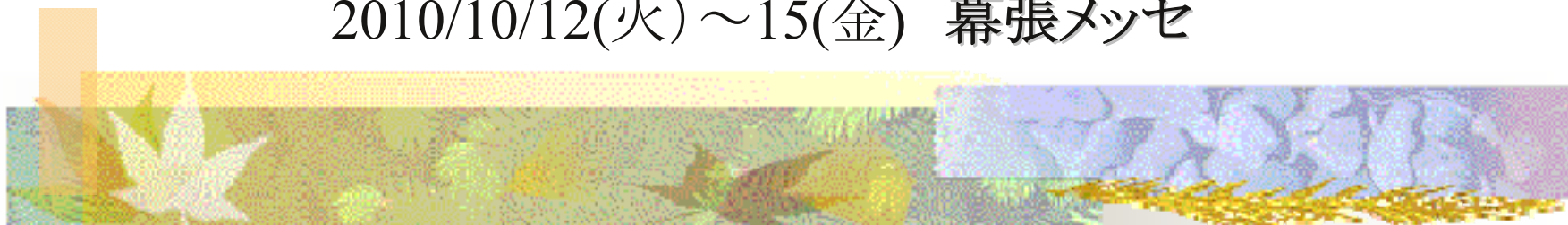


第5回PM学会主催国際会議

ProMAC 2010

2010/10/12(火)～15(金) 幕張メッセ



スポンサーシップ プログラムのご案内

一般社団法人 プロジェクトマネジメント学会 国際委員会
Pro Mac2010運営事務局(株式会社翔泳社内)

PM学会のご紹介



- 名称:プロジェクトマネジメント学会(略称:PM学会)
- 1999年3月設立、2009年に一般社団法人化
- 個人会員数:約3,000名、法人会員数:約200法人
- 主な活動:
 - 1.機関誌の発行(学会誌、ニュースレター)
 - 2.各種行事の開催(研究発表大会、研究フォーラム他)
 - 3.論文審査
 - 4.表彰活動
 - 5.国際的な研究交流
 - 6.研究活動
 - 7.教育・出版活動
 - 8.支部活動(四国、九州、中国、中部)
- 学会HP: <http://www.spm-japan.jp/>
- 運営方針
プロジェクトマネジメントの定着と更なる発展、そしてプロジェクトマネジャーの地位向上に向けて、
学会ビジョンに基づく活気のある学会活動を展開する

プロジェクトマネジメント学会主催国際会議 ProMAC (プロマック)とは

■創設 2002年(平成14年)

■開催周期 隔年開催

■開催方法 プロジェクトマネジメント学会が主催

プロジェクトマネジメント学会と開催国・地域(過去開催も含む)のCo-chair方式

※ 開催毎にCo-chairの数が増え、アライアンスが拡大していく方式を採用

■対象地域 パンパシフィック及びアジア

■開催趣旨

ProMACは世界で初めての、プロジェクトマネジメントに関するアカデミック・カンファレンスである。アジアによるPMイニシアチブを回復し、アジア・北米・欧州の三極均衡構造の回復を目指し、日本企業と日本人のプレゼンスを確立することを趣旨としている。

多彩で貴重な招待講演の数々、国内外の研究者、実務者による200件を超える一般講演、ポスターセッション、事例発表、懇談会、コーヒースタンドまで全ての時間を活用し、「PM」の全てが把握できる4日間となっている。

国内外のPMが一同に会し、4日間という凝縮された時間の中で、他国のPMとの情報交換、交流、アライアンス模索が行なえる場として、また、自身の研究やノウハウを国際会議で発表する場として特にIT業界、製造業界のPMに対して広く門戸を開いている

招待講演者

かつてないほど豪華な顔ぶれが勢ぞろい。経営とプロジェクトマネジメントにおける、知の最先端を担う方々にご講演頂く予定です。



Edward A. Feigenbaum氏
エキスパートシステムの父と呼ばれ、人工知能分野を代表する科学者。1994年チューリング賞ほか多数受賞。現在はスタンフォード大学名誉教授。



James Gordon氏
ISO/PC236の創設者であり、世界初のPM標準化に着手するなど、国際的な取り組みが多数。Association for Project Management (APM)の創設メンバー。



Harold Kerzner氏
International Institute for Learningのシニアエグゼクティブディレクターであり、多数の著作を持つ。ボールドウィン・ウォーレス大学教員を兼任。



白川英樹氏
導電性ポリアセチレンの発見者であり、日本を代表する科学者。2000年ノーベル化学賞、文化勲章ほか多数受賞。2001年12月より日本学士院会員。



田中正躬氏
日本規格協会理事長であり、組織マネジメントと標準化政策に長年携わる。政策研究大学院大学客員教授や日本工業標準調査会副会長などを兼任。



山本秀樹氏
超高層ビルの影響を受けないばかりか、自立式電波塔としては高さ世界一となるスカイツリーの設計に携わっている。(株)日建設計企画開発室長。



野中郁次郎氏
知識経営の生みの親であり、日本を代表する経営学者。多数の著作が諸外国語で出版されており、世界的に評価が高い。(株)富士通総研経済研究所理事長。



Alan M. Davis氏
多くの企業経営及びコンサルティング経験があり、IEEE、ACMなど多くの雑誌の編集に携わるなど、産学共に豊富な経験を持つ。現在はコロラド大学教授。



塩川正十郎氏
運輸大臣、文部大臣、自治大臣など政界での活躍を続け、2001年4月から2003年9月までは財務大臣をつとめた。現在、東洋大学の総長。

(プログラムは調整の可能性があります)

ProMAC 2010 開催概要

- 通称:プロマック2010
- 会期:2010年10月12日(火)～15日(金)
- 開催場所:東京ベイエリア(幕張メッセ&東京ディズニーリゾート)
- 集客対象:
 - ・PM学会会員(3000名)
 - ・PM学会幹事企業(NTTデータ、日立製作所、NEC、富士通、日本IBMなど)人脈での集客
 - ・協賛/後援団体のメーリングリスト
 - ・翔泳社PM関連書籍・セミナー・学習ソフト購入者
 - ・翔泳社 Pminfoメールマガジン購読者
- 主催:プロジェクトマネジメント学会
- 来場者数:800名(見込)、国内8:海外2(見込)
- 論文発表(20分セッション)予定数:約150本(口頭)
- 招待講演予定数:11セッション(パネルディスカッション含む)
- 論文発表は海外での国際会議と同様、英語で行います
- 招待講演では、英語、日本語の同時通訳が行われます
- 参加費:発表者50,000円、会員80,000円(早期割引65,000円)、非会員100,000円

ご協賛のメリット

大手一次請けのSIer、コンサルティングファーム、ユーザー企業(特に製造、建築、製薬業界)に所属するPM実務者が国内外から一同に会するシンポジウムですので、以下のようなビジネスチャンスが見込めます

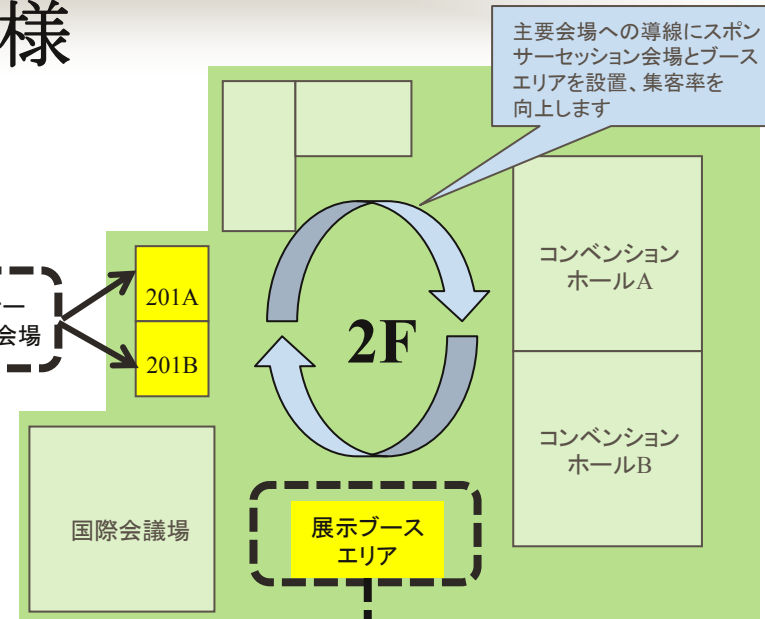
- プロジェクトマネジメントツールの販売促進、顧客とのリレーション獲得
(キーワード:進捗管理、品質管理、リスク管理、EPM、プロセス改善etc…)
- プロジェクトマネジメント研修、イベントの広報、宣伝
- プロジェクトマネジメント関連書籍の広報、販売
- プロジェクトマネジメントコンサルテーション企業の広報、宣伝
- 各種ITツールの広報、宣伝
- 経験豊富で有能なプロジェクトマネージャーの人材獲得

スポンサーシッププログラム仕様

▼タイムテーブル

日付	201A	201B
10/13	ランチセッション 12:30～13:30	ランチセッション 12:30～13:30
10/14	ランチセッション 12:30～13:30	ランチセッション 12:30～13:30

※名刺交換、アンケートによる
リード取得可能



白布

- テーブル(W1800mm×D600mm): 1
- 白布を御用意致します
- コンセント(100V, 2つ穴タップ): 1
- 社名板(L型・プラケース)
- 椅子: 2
- ※カタログスタンドはご希望の場合は別途有料にてご用意します。
ご希望の場合はお申し付け下さい。
- ※延長コードは各出展社様でご用意下さい。
- ※ネットワーク環境はご用意しておりません。

▲ブース仕様

スポンサーメニュー

項目	セッションスポンサー	出展スポンサー
金額	800,000円	250,000円
ランチセッション枠	40分	—
展示ブース	○	○
10/13のパーティ参加	2名	1名
各種PR媒体へのロゴ掲載	○	○
オフィシャルサイトへのロゴ掲載及びリンク	○	○
セッションアンケート回答者のデータ提供	○	—
コンファレンスバッグへの資料同梱	A4 2枚まで	A4 1枚まで
弊社WEBへのレポート掲載 (EnterpriseZine)	オプション20万円	—

※スポンサーセッション受講者にPDU1、抽選会への参加権を付与することで、さらに集客効果をアップします
 ※弊社にてセッションアンケートを行い、回収後、名刺情報をデータ化してご提供いたします"

スケジュール

- 8月末 スポンサーお申込締切
- 9月 公式ページ等での告知開始
- 10月 ProMac2010開催

連絡先

翔泳社営業担当 白羽・鍋島
 TEL:03-5362-3844
 e-mail:advertising@shoeisha.co.jp

オプション備品一覧

備品名称	<p>カタログスタンド (A4サイズ 12段)</p> 	<p>カタログスタンド (A4サイズ 6段)</p> 	<p>卓上カタログスタンド (A4サイズ3段)</p> 
レンタル価格(税込)	6,000円	5,500円	3,500円
備品名称	<p>記名受</p> 	<p>ダストボックス(小)</p> 	<p>パネル設置用パーテーション パネル掲示サイズ:W900×D26×H1200</p>  <p>※写真は2台連結しております (下記の金額は1台の価格となります) 連結してご利用になる場合は、2台お申し込みください)</p>
レンタル価格(税込)	1,650円	1,000円	8,500円(1台)

※上記料金は会期全日程レンタルした際の料金となります。(日数による金額の変更はございません)